

長久手市多文化共生推進プラン進捗一覧

資料 1

基本目標 1 地域での日本語教育の体制づくり

項目	内容	R 3 アクションプラン内容	R 3 事業実績 課題	R 4 事業予定	取組主体
日本語学習が継続できる環境づくり	定期的かつ長期的に日本語教室が開催できる会場を確保します。	日本語教育の体制づくりを市事業と位置づけ、会場を確保	<p>・日本語教室を市から国際交流協会への委託事業として実施した。                      &lt;にほんごで話そう！ながくてクラス（木曜日）&gt;                      日時：令和3年4月1日～令和4年3月10日 毎週木曜日 午前9時45分～11時30分                      場所：西小校区共生ステーション</p> <p>&lt;ウェルカムにほんご教室（土曜日）&gt;                      日時：令和3年4月10日～令和4年3月12日 毎週土曜日 午前10時～11時30分                      場所：文化の家</p> <p>・長期的に使用できる場所の確保。</p>	・日本語教室を市委託事業として実施する。	市
	継続的に外国人市民が学習できるように、教室の開催日や時間帯などニーズを把握し、対応します。	—	—	・日本語教室学習者等にアンケートを行い、開催日及び時間帯のニーズ把握を実施する。	市 国際交流協会
日本語教育に関する研修の実施	地域の日本語教育について学ぶ研修を愛知県立大学と合同で実施し、支援者のスキルアップを行います。	日本語教室ボランティア向けにスキルアップ研修を実施	<p>・外国人の子どもへの支援に携わる人及びこれから行いたい人に対して外国人児童生徒の日本語学習支援について理解を深めるため、「外国人児童生徒日本語学習支援者スキルアップ講座」を開催した。                      日時：令和3年10月1日（金） 午後1時～4時                      共催：長久手市国際交流協会、愛知県国際交流協会                      開催方法：オンライン                      参加者：26人</p> <p>・外国人との交流を目指した教室運営のために「写真を使ったワークショップ設計」を開催した。                      日時：令和3年11月6日（土） 午後1時～4時</p>	・日本語教室で課題となっていることを洗い出し、研修内容を日本語教室委託仕様書に反映させる。	市 国際交流協会
	新たな支援者の発掘や育成に向けた講座などを実施し、支援者を増やす取組を行います。	潜在ボランティアを掘り起こす研修を実施	<p>主催：長久手市国際交流協会                      会場：リモテラス公益施設                      講師：愛知県立大学 教授 宮谷敦美                      参加者：10人</p> <p>・日本語教室支援者の参加が少なかった。</p>	・これから外国人支援に携わる人に対する入門ボランティア講座の開催を日本語教室委託仕様書に反映させる。	市 国際交流協会
子ども向け日本語教室の開催	地域のニーズを把握し、子ども向けの日本語教室を検討し、開催します。	国際交流協会で実施し、ニーズ把握や問題点を検証	<p>・国際交流協会が「こどもにほんご」を試験的に開催した。                      日時：令和3年4月4日～令和4年3月20日 毎週日曜日 午前9時30分～11時30分                      場所：西小校区共生ステーション他                      内容：対話スタイルで、個々に応じた日本語学習・教科学習の場、地域情報共有の場を提供している。</p> <p>・参加人数が少ない。                      ・同じ場所を確保することが難しく、日程によっては場所の変更をしなければならない。</p>	<p>・子ども向け日本語教室を市委託事業として実施する。</p> <p>・ニーズ把握や活動内容を検証する。</p>	市 国際交流協会

基本目標2 外国人児童生徒への日本語および学習支援

項目	内容	R3 アクションプラン内容	R3 事業実績 課題	R4 事業予定	取組主体
外国人の子どもの就学促進	外国人の子どもが就学する際に、学校についての情報提供や就学に向けた支援が行えるよう、行政機関での情報共有および愛知県国際交流協会をはじめとする関係機関との連携を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多文化共生推進会議で意見収集</li> <li>・市関係各課が連絡会議を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多文化共生推進会議を開催し、先進地事例等参考になる情報や専門家の意見を収集した。 日時：令和3年8月11日（水） 午後3時～4時10分 令和4年2月15日（火） 午前10時～11時（予定）</li> <li>・多文化共生推進連絡会議を開催し、外国人の子どもに関する各課での課題や取組について情報共有した。 日時：令和3年11月15日（月） 午後3時30分～4時30分 令和4年2月17日（木） 午前9時～10時30分（予定） 出席課：市民課、子ども未来課、子ども家庭課、教育委員会、たつせがある課</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多文化共生推進会議及び多文化共生推進連絡会議を開催し、多文化共生推進に係る課題や情報共有を実施する。</li> </ul>	市 教育委員会 国際交流協会
学校での日本語教育と学習支援	日本語指導が必要な外国人児童生徒に対応するため、市担当課、国際交流協会、市教育委員会との連携を図ります。	活動報告を学期ごとに実施し、情報共有と課題を整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市、教育委員会、国際交流協会が学校への日本語学習サポーター派遣事業について、手続きの流れや役割を調整し、国際交流協会で作成した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に支援する子どもに関する情報共有の場を設ける。</li> <li>・各小中学校へ派遣制度の説明及び周知を行う。</li> </ul>	市 教育委員会 国際交流協会
	日本語の初期指導内容について検討します。	市、教育委員会が外国人児童の現状や対応方法を検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語指導が必要な児童生徒の在籍校で、該当児童生徒の状況に応じた特別の教育課程を編成し、その教育課程のもと、実施計画を作成・指導している。</li> <li>・市全体で該当児童生徒が多いわけではなく、現段階では実践例も少ないため、日本語指導が必要な児童生徒に対する指導の仕方のスキルが、学校としては少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会で長期的な方向性を検討する。</li> </ul>	市 教育委員会
外国人児童生徒に対する学習支援者の養成	学校での学習支援や日本語教育に対応する学習支援者の養成を行います。	国際交流協会が年1回養成研修を開催	<p><b>【再掲】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人の子どもへの支援に携わる人及びこれから行いたい人に対して外国人児童生徒の日本語学習支援について理解を深めるため、「外国人児童生徒日本語学習支援者スキルアップ講座」を開催した。 日時：令和3年10月1日（金） 午後1時～4時 共催：長久手市国際交流協会、愛知県国際交流協会 開催方法：オンライン 参加者：26人</li> <li>・実践的な研修の実施ができなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援者数を増やすために、養成研修計画を立て、実行する。</li> </ul>	市 教育委員会 国際交流協会

基本目標3 日本語学習内容の充実

項目	内容	R3 アクションプラン内容	R3 事業実績 課題	R4 事業予定	取組主体
生活の場面で使用する日本語の学習支援	銀行、病院、郵便局など生活の場面で使用する日本語の表現や単語について、学習内容に組み込みます。	市から国際交流協会への日本語教室委託事業に課外学習を組み込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リニモテラス公益施設で「オープンにほんご教室」を開催し、土曜日日本語教室が課外活動として参加した。そこで、リニモテラス公益施設を訪れた大学生や社会人と対話する機会を設けた。</li> <li>・こどもにほんごにおいて、国際交流協会、愛知県警察本部教養課国際警察センター、愛知警察署が連携し、「安心安全な生活、警察を身近に感じることを目的とした「やさしい日本語で自転車ルールを学ぼう」を開催した。こどもにほんごの参加者に加え、大人向け日本語教室のボランティア等も参加した。</li> <li>・事前に教室外からの参加希望があったが、当日の参加はなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語教室学習者へのヒアリングや先進地等の事例を参考に、年間カリキュラムを作成し、実施する。</li> </ul>	市 国際交流協会
「読み・書き」能力の向上支援	日本語教室において「読み・書き」を中心とした読解やアウトプット形式の学習を行います。	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木曜日日本語教室で、LINEを活用した300字程度の文章添削を実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知県国際交流協会や先進事例を持つ日本語教室へヒアリングし、学習方法を検討する。</li> </ul>	市 国際交流協会
さまざまな学習方法の情報提供	外国人市民が個人での日本語学習に活用可能な教材（アプリや教科書など）について情報を提供します。	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語教室で教材を試験的に導入し、評価を取りまとめる。</li> </ul>	市 国際交流協会

基本目標4 外国人市民への日常生活サポート

項目	内容	R3 アクションプラン内容	R3 事業実績 課題	R4 事業予定	取組主体
やさしい日本語・多言語での情報提供	ホームページの多言語化など、日本語能力が十分でない外国人市民に対して、生活に必要な情報を提供するための施策に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>市ホームページ内にやさしい日本語での外国人向けページを作成</li> <li>国際交流協会がSNSの立ち上げ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市ホームページ内にやさしい日本語のページを作成し、新型コロナウイルス、防災、子育て、マイナンバーについての情報を掲載した。</li> <li>国際交流協会が庁内複数課から依頼を受け、案内文の翻訳や相談窓口での通訳派遣を実施した。</li> <li>多文化共生推進連絡会議において、外国人に対してより伝わりやすい情報伝達を行うため、(株)豊田中央研究所及び国際交流協会と連携して、行動経済学を応用したナッジの基礎や、やさしいにほんごを学ぶ研修を開催予定。</li> <li>国際交流協会でのSNSの立ち上げ及び運用。</li> <li>外国人への周知方法。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際交流協会がSNSの立ち上げについて検討、運用開始する。</li> <li>関係課や日本語学習者等にヒアリングし、外国人にニーズのある情報をやさしい日本語等で情報提供する。</li> </ul>	市 国際交流協会
生活相談体制の確保	転入時、生活に必要な情報を外国人市民に提供できるように市担当課と国際交流協会と連携を図ります。	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>転入者向けに、イラストを多く用いてわかりやすい工夫を施した庁舎内案内図を作成した。</li> <li>転入者への配布物に国際交流協会パンフレットを入れ、日本語教室等協会活動をPRした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ、教育など外国人に身近な事項をピックアップし、先進地事例を参考に、やさしい日本語等での案内を作成する。</li> </ul>	市 国際交流協会
生活相談体制の確保	リモテラス公益施設をはじめとする公共施設において、外国人市民に対する情報発信や日常生活サポートの実施に向けて取り組みます。	国際交流協会がリモテラス公益施設で行う相談窓口の状況を検証	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際交流協会が外国人が気軽に集える場づくりとして「NIA集いの広場」を実施した。 日時：令和3年6月19日～令和4年3月26日（予定） 毎週土曜日 午前10時～12時 延べ参加者数：1,034人（R4.2.12時点）</li> <li>定期的に参加する外国人が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人にニーズのある事業の開催。</li> <li>SNSでの情報周知。</li> <li>国際交流協会がよくある相談や外国人からの要望を取りまとめ、市がFAQを作成する。</li> </ul>	市 国際交流協会
関係機関との連携	問題解決に向けて迅速な対応ができるように、愛知県国際交流協会や出入国管理局といった各種関係機関と連携を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>多文化共生推進会議で意見収集</li> <li>市関係各課が連絡会議を実施</li> <li>市、国際交流協会が市社会福祉協議会と情報共有を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民課及び健康推進課と連携し、外国人対応等に関する取組を実施した。 &lt;市民課&gt;マイナンバーレクチャー会 日時：令和4年1月13日（木） 午前10時～11時 参加者：市民課、たつせがある課、国際交流協会事務局 内容：最近外国人のマイナンバー取得者が増えていることから、マイナンバーの概要とよくある質問を市民課担当者から説明を受けた。</li> <li>&lt;健康推進課&gt;外国人子育て座談会 日時：令和4年3月（予定） 参加者：日本語教室学習者で子育て経験のあるおかあさん、健康推進課、たつせがある課 内容：健康推進課から外国の子育て事情について把握したいと要望があり、外国人で子育て経験のあるおかあさんに母国での子育て事情をヒアリングする。</li> <li>国際交流協会と社会福祉協議会が連携し、外国人を対象とした食糧支援を実施した。 日時：令和3年11月6日（土） 午前10時～午後4時 場所：リモテラス公益施設 配布数：60食</li> <li>国際交流協会が愛知署や消防署と連携し、外国人に対して自転車ルール講習の開催や防災訓練への参加に協力した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人の窓口対応で困っていることが多い案件をピックアップし、市、国際交流協会が連携して随時研修を実施する。</li> <li>消防署と連携し、外国人向けの防災訓練を開催する。</li> <li>出入国管理局と連携し、在留資格に関する研修を市職員及び国際交流協会員向けに実施する。</li> </ul>	市 国際交流協会

基本目標5 多文化理解と多文化交流の促進

項目	内容	R3 アクションプラン内容	R3 事業実績 課題	R4 事業予定	取組主体
多文化理解講座・語学講座の開催	日本人市民が外国の文化や習慣を学べる多文化理解講座や、外国人の講師を招いた語学講座を開催します。	外国人の国際交流協会員を講師とした講座の開催	<p>・リモテラス公益施設での「NIAつどいの広場」において、日本語学習者や留学生が母国のことや言語を伝える講座を開催した。</p> <p>&lt;旅するシリーズPart3 「中国・杭州を旅する」&gt; 日時：令和4年1月15日（土） 午前10時～11時30分 スピーカー：里燕美(さと えみ) 参加者：20人</p> <p>&lt;KO・TO・NO・HA Café中国語①②&gt; 日時：①令和4年1月22日（土） 午前10時～11時30分 ②令和4年2月19日（土） 午前10時～11時30分（中止） スピーカー：劉 泓巍（りゅう おうぎ） 参加者：10人</p> <p>・新型コロナウイルス感染症による事業の継続性。</p>	<p>・外国人が母国や言語について市民へ啓発する事業を実施する。</p> <p>・オンラインを活用するなど、継続的な事業実施を検討する。</p>	国際交流協会
国際交流イベントの開催	日本人市民と外国人市民がともに主体となって運営し、交流の場を創出する国際交流イベントを開催します。	外国人の国際交流協会員が主体となるイベントの企画、運営	<p>・外国人が自分の国や好きなことについて日本語で伝える「くーてトーク」を国際交流フェスタの中で開催予定。（3月5日（土））</p> <p>・運営側で関わっている外国人が少ない。</p>	<p>・イベントの企画、運営に外国人会員も気軽に参加できるように、実行委員会への参加の呼びかけや開催方法（オンライン等）を工夫する。</p>	国際交流協会